

❀ 社殿のない五十鈴川の水神「滝祭神」❀

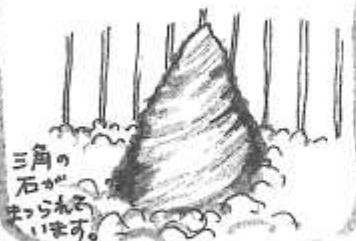
主神 滝祭大神 たきまつりのおおかみ

約1000年前から
まっさらな
ようす。

滝祭宮
ではなく
滝祭神
なんです！

おさいせし箱があります

御垣と御門はあるが
社殿はなく、古来の
神殿の姿をとどめている。
石畳の中央に御神体
である石が御垣に囲まれ
御鎮座されている。



三角の
石が
まっさら
なようす
です。

? (・ω・)? 滝祭神の不思議??

地元では「おとりつきさん」と
呼ばれ、天照大御神で来たことを
知らせてくれるとされる。
御正宮に行く前には、滝祭神に
「住所、氏名、参拝に来たこと」を
伝えてご挨拶をする。

「所管社」だが、
別宮と同じ待遇を
受けている。
御饗や祭事の際も
特別な扱いを受ける。

土用や八朔の日に
五十鈴川の水を汲んで
滝祭神にお参りし
神棚におくと
無病息災で過ごせると
いわれていて、
「伊勢のお水汲み
(お水取り)」と
よばれている。

伊勢市楠部町の
たーくんです。
今から御正宮へ
お参りに行きます。

よるし
が腹いせす

❀ こんにちは 高須新聞店で

いつもご愛読ありがとうございます

厳しい暑さが続く夏、体調には気を付けて
いきたいですね。伊勢の人々にとっての
夏の健康祈願といえば「お水汲み」ですね。

今年の土用の丑の日は、7月29日。
八朔は、8月1日のこと。そして、今年の
旧暦の八朔は、8月25日だそうです。

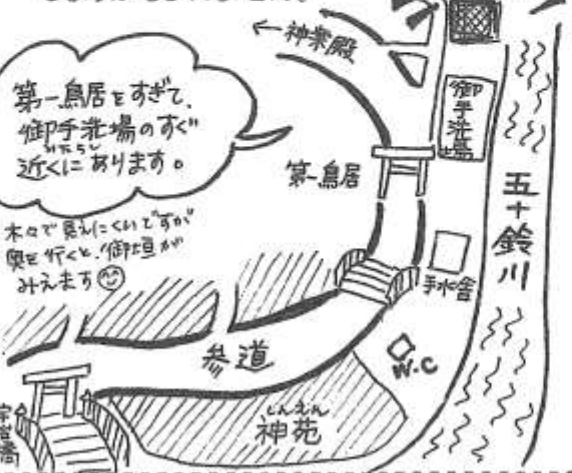
「知らなかった!」という方、今年の夏は
ぜひ五十鈴川の水で、1年の無病息災を
祈願してみたいかたがた(・ω・)
(8月1日早朝に行かれる方が多いようです)

「高須新聞店スタッフブログ」もよろしく♪

次号は8月24日(日)発行予定。おたのしみに

滝祭神ってどこにあるの??

内宮の域内にありますが、参道からは
見えにくいので、知らないと通り過ぎて
しまうかもしれません。



第一鳥居を過ぎて、
御手洗場のすぐ
近くにありまう。

木で隠れていて
奥で祀られて
みえまう。



「滝祭神」に来たのよ

すーちゃん
ここはどこ??

はじめ
ぎょー

五十鈴川の水を
くんでたけど...?

伊勢の古くからの
ならわしなの。
土用の丑の日や
八朔の日(八月一日)に、
五十鈴川の水を
汲んできて、
まず、滝祭神に
お供えするの。

滝祭神でお祈りして
その後、自宅の神棚に
お供えするのよ。
1年疫病を逃れると
いわれているの。
このお水は
身体が痛いところに
ひとしずくぬったり
するのよ。

昔は
竹筒とか、
今はピンチ
ペットボトルが
便利ですね。



「いせまめ通信」
みとるよー!

たーくん、
すーちゃん
おはよう

あれ??
中日新聞の
高須さんだあー!

ほかに「滝祭神」は
「おとりつきさん」とも
呼ばれていて
伊勢の地元民には
特別な存在なのよ。

あら??

「いせまめ通信」
みとるよー!

❀ いせまめ通信 ❀

高須新聞店通信 お伊勢さんを知ろう企画

発行: 中日新聞
伊勢市南部店
高須新聞店①
高須新聞店
ホームページ
QRコード

〒516-0014
伊勢市楠部町乙422-1
☎ 0596-24-1720
fax 0596-24-1728
毎月25日頃発行
第25号
平成26年7月27日

【参考文献】『お伊勢まいり』伊勢神宮崇敬会、1997年 『お伊勢さん125社めぐり』伊勢文化会、2008年 『美しい!伊勢神宮』竹本朝之、2013年
『伊勢神宮のこころ、式年御祭の奇蹟』小原新夫、2011年 『お伊勢参りお伊勢さん、お伊勢さん』伊勢市観光協会、2010年
【参考URL】伊勢神宮崇敬会 <http://www.jingukaikan.jp/index.html> 伊勢神宮 <http://www.isejingu.or.jp/>
ウキペディアフリー百科事典 <http://ja.wikipedia.org/wiki/> 伊勢市観光協会公式HP <http://www.ise-kanko.jp/> 伊勢人NET <http://www.isebito.com/>